

## 「かさまつMIRAI塾」優秀賞受賞 全国地域再生大賞で表彰



魅力的な地域づくりに挑む団体を応援しようと、全国の地方紙46紙と共同通信が設けた「第10回地域再生大賞」の授賞式が2月7日東京で行われました。県内からは、子どもから大人までを対象にした科学の勉強会や体験イベントを主催する「かさまつMIRAI塾」（代表：加藤 司郎さん（県町））が選ばれ、優秀賞に輝きました。

2月10日に行われた古田町長への受賞報告会では、「地域や子どもたちのために自分たちができることを地道に取り組んできたことが受賞につながって嬉しい反面、驚きも大きい」と会員の皆さんから受賞の感想が語られました。古田町長も「町内からの受賞はとても誇らしく、少子化が問題となる中で、未来が明るくなるニュースでありがたい」と日ごろの活動をねぎらいました。

笠松MIRAI塾は「笠松の未来に光を、子どもたちに夢を」の合言葉のもと、科学の分野を中心に多方面で活動している団体で、今年はプログラミングなどでの活躍を目指しています。

①授賞式後の懇親会における加藤厚生労働大臣との記念写真

②会員の皆さんによる町長室での受賞報告会

### 水防功労者国土交通大臣表彰

2月13日、令和元年度水防功労者国土交通大臣表彰を受けた高橋 伸治さん（北及）と丹羽 芳男さん（門間）が古田町長に受章を報告されました。

高橋さんは昭和58年に田代水防団に入団、丹羽さんは平成9年に門間水防団に入団され、現在はお二人とも団長として団員の指導育成に尽力されています。

報告会では、家族や団員への感謝のほか、水防活動に対する今後の抱負なども語られました。



### 羽島郡広域連合消防本部に新しい消防車が導入されました

2月27日、古田町長から川瀬消防長に新しい消防車の鍵が引き渡され、消防隊員らによる機械器具点検が行われました。

従来の消防車よりも小型・軽量化されたポンプや最新の資器材を搭載し、より効率的な消火活動につながると期待されています。

川瀬消防長は、新車両導入に対する感謝を述べられるとともに、地域住民の期待に応えるため、1日も早い車両操作の習熟に努めるよう、隊員らを激励されました。